

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.airoren.gr.jp
発行人 樽松 佐一
第136号 2004年11月10日

イラク報道規制は有事法の先取り 伝わらない自衛隊の活動

市民と言論シンポジウム

とき 12月9日(木) 18:30~20:45
ところ 伏見ライフプラザ12階 第一研修室
パネリスト 星浩さん(中日新聞社会部記者)
綿井健陽さん(フリージャーナリスト)
資料代 一般600円・学生300円

シヤレにならないパンチ

配偶者特別控除の廃止、年金保険料引き上げ そのうえ定率減税廃止では生活できない

安井世代夫さんの場合

全印総連東海共同印刷労組



「この子供たちのことを考えると本当に不安です」と安井さん

「配特」廃止はパートや専業主婦世帯に大打撃
「配偶者特別控除」は配偶者の年間所得が76万円未満の場合、所得税で最大38万円、住民税で33万円の所得控除がありました。安井さんの場合、昨年と変わらない収入金額で計算すると、出産によって扶養家族が1名増えているので本来ならば所得税は非課税、住民税は均等割分のみで4000円(四日市市)となるはずでした。しかし、この廃止により所得税は7900円、住民税は1万7300円を年間支払うことになり、その差は2万1200円の増税で、国全体では7300億円に達します。

4万3000円の大増税

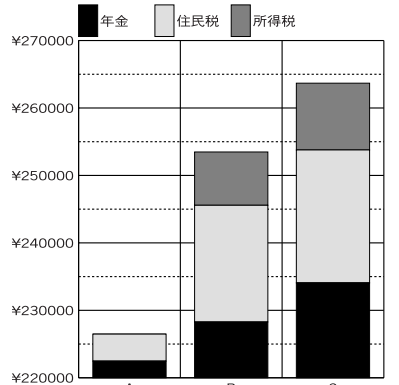
は均等割分のみで4000円(四日市市)となるはずでした。しかし、この廃止により所得税は7900円、住民税は1万7300円を年間支払うことになり、その差は2万1200円の増税で、国全体では7300億円に達します。

政府は基礎年金の国庫負担を引き上げる財源として所得税と住民税の「定率減税」廃止を狙っていることが国会の中で明らかになりました。1月から廃止された配偶者特別控除(所得税・住民税)や10月から実施されている年金保険料の増額にさらなる「痛み」の押しつけです。こうした負担増は労働者の生活をどのように直撃するのか(株)東海共同印刷で働く安井世代夫さん(32)一家(専業主婦と子ども2人)に協力してもらい、新たに増える負担を試算してみました。(年間所得は前年と同額で計算)



電卓をたたきながら、新たな負担を試算する安井さん

家計を直撃! 安井家に襲いかかる負担増



A. は所得税・住民税・年金が昨年と同じだった場合を想定
B. は今年の場合(配偶者特別控除の廃止と年金保険料が増額)
C. は来年に定率減税が廃止された場合を想定
(※賃金についてはわかりやすくするため同額で試算)

9月までは総収入金額(交通費や一時金を含む)に対し13・58%の保険料を事業主と折半した22万2478円を1年間で支払っていましたが、10月から0・

今後13年間上がり続ける年金保険料

354%が毎年増額されるため22万8278円、つまり5800円ずつ2017年度まで上がり続けます。

「次世代支援」どころか子育て世代にズッシリ

職場では8年目を迎える安井さん。昨年の年収は約330万円で、収入額が変わらないと仮定して試算すると、昨年に比べて配偶者特別控除が無くなった現在は年金も合わせて2万7000円の負担増。来年に定率減税が廃止されることでもなれば2年目の年金増額分と合わせて3万7200円増となります。

「以前の職場に比べ給料が減りましたが、嫁さんには感謝しています。渡した額内できちんとやりくりしてくれて」と言いますが、「子どもたちのお菓子などは減らせないので、食料品

「子どもたちのことを考えると、貯金も生活費のために取り崩さなければならぬ」と不安を隠しません。政府は「次世代支援」と言っていますが子育て世代にも大きな負担がかかります。

新潟中越地震 急がれる 実情にあった支援を



谷市立吉谷小学校の屋根が壊れ雨漏りがしていた小千谷市立吉谷小学校から要望のあった大型ブルーシートを手渡す愛労連の福田副議長(シートは愛高教が寄贈)

救援カンパ振込先

振込先
郵便振替00170-3-426272
名義 全国労働組合総連合
通信欄に中越地震カンパと記入してください

11月4日夜、名古屋を発ち、7日夜に帰る。愛労連の新潟中越地震救援第二隊に自治労連の3人の仲間とともに参加しました。長岡市の高町では、造成地周辺の道路が崩落し、亀裂が入るとともに、家屋にも甚大な被害が発生して

いました。「退職金を注ぎ込んで、終の棲家と考えていたのに」と年金者、まだローンが残っている」と家族総出で働いているパートの女性は、「私には、「ドーン」ではなく、「ローン、ローン」と聞こえた」と。水害の泥履きと違い、余震の続く中では、危険家屋の中に入ってから後かたづけは、二次災害防止のためにも、ボランティアにはできません。

小千谷市の時水地区で共同生活している女性は、「防寒具がほしい」と。早速、全労連センターでは、届けられた支援物資の中から、探し出して届けました。被災者の声、要望に耳を傾けて、地域の実情にあった対応が望まれます。(愛労連副議長 福田秀俊)

こらも

「道はところどころ陥没、つづれた家もある」いち早く中越地震の支援に入った生協労連の野々山さんからのメールです。生協にいた労組の要請を受け、全国の生協労組が支援に入っています。仲間と共に配達用のトラックに乗って被災地を回っています。栄の街頭では1時間に11万円のカンパが寄せられました。愛労連からの呼びかけに、あちこちでカンパのとりくみが行われています。愛労連ではこれまでに2次の支援隊を送りましたが、ここには2人の青年が駆けつけてくれました。さて10月から組織拡大月間、「古田リーフ」CDサイズ組織拡大チラシはみなさんのところに届いたでしょうか。すでに二つの組合・分会ができました。いずれも労働相談に「組合をつくりたい」とかかってきた電話からです。プロ野球選手会のストライキ以後、労働組合に対する関心が全国的に高まっています。一宮など合併が決まっている自治体では7000人も臨時職員の雇用継続が決まっています。労働組合があれば団交もストもできますが臨職には労働組合がありません。同じく労働相談にいく人のほとんどが労働組合の存在を知りません。5万人組合員が近くの方に愛労連を紹介すれば、どんな広告よりも強力です。まずはすべての組合員に「古田リーフ」を、(K)

来春闘に向け一歩

10 地域
28 総行動

元気に多彩に



名鉄津島駅での海部・津島労連の早朝宣伝

秋年末闘争最大のとりくみとなった10・28地域総行動は、県下150カ所での早朝宣伝行動にはじまり、様々なりくみが終日繰りひろげられました。

日中、名古屋市内ではトヨタディーラーへの訪問を

10地域労連が50カ所でおこない、サービス残業の是正、青年の雇用増、正社員化、排入規制問題などを申し入れました。残業問題では「営業は見なし労働時間で1日1時間の残業代をつけている」うちはサービス残業はない」など、お茶もでて比較的对応がよく話ができたとの感想も寄せられました。

名古屋市内では、青年の雇用・最低賃金制の確立、緊急雇用助成金などで自治体要請を行い、尾西市では「緊急雇用助成金の継続を国に

要望した。青年の雇用問題では職安と共同で取り組んでいる」などの回答が出されました。

夜は、名古屋市内で市長選を視野に入れた要求交流集会や学習会が14カ所で開催され、市長選に向けての一步が踏み出されました。



市長選に向け市民のつどい(中村)



知立市への要請

愛労連など4団体で実施する「社会保障の充実を求める自治体キャラバン」が10月12日から15日にかけて、県下86自治体(県と名古屋は別日程)を訪問しました。自治体キャラバンでは

この間、「乳幼児医療の修学前までの無料化」や「高額療養費受領委任払い」など全国に誇る成果を上げてきています。

要請では、国の補助金カットや自治体合併で住民の医療・福祉などを低下させず、自治体として住民のいのちと暮らしを守ることを柱に要請しました。

奥三河のある町では、「補助金カットで、財政的に本当に厳しい。住民サービスは低下させないように努力するが、そうせざるを得ない実態もある」と、苦し

い胸の内を明かしました。また、国民健康保険料の滞納者が急増していますが、西尾市では資格証明書の発行件数が格段に多く、「個別に実態を踏まえて発行するよ」強く要請しました。

トヨタ自動車の関連会社数が多く存在する西三河地方には、期間工や外国人労働者が多数働いており、生活が苦しく滞納が多くなっています。青年の雇用増大と低賃金で不安定な雇用労働者の労働条件改善の必要性が、国保問題を通しても明らかになりました。

自治体キャラバン

補助金カット本当にキツイ 担当者が苦しい胸の内も明かす

安全衛生問題「消防隊員と警察官は...」

新潟県中越地震。母子3人のワゴン車が土砂崩れに巻き込まれた事故の救出現場の中継(録画)をご覧になった方も多いと思います。余震で画像が揺れ動くたびに、「消防隊員や警察官は大丈夫か」と、ハラハラドキドキしました。

労働安全衛生法第20条から第25条の2までに、労働者の危険又は健康障害等を防止するために、事業者が必要措置を講ずべきことを規定しています。例えば、21条2項では「事業者は、労働者が墜落するおそれのある場所、土砂等が崩落するおそれのある場所等に係る危険を防止するために必要な措置を講じなければならない」と。今回の魚沼市の救出、収容現場での、安全を確認し、二次災害を発生させないようにしながらの作業に当てはまります。

さて、そこで問題。消防隊員と警察官は、労働者の安全と健康を確保し快適な職場環境の形成を促進することを目的とする労安法の対象となる、労働者でしょうか。



3200人が参加し、1000人の第2会場も満員になりました

俳優のあまちゃんこと天野鎮雄さんや山田昌さんをはじめ、県下の著名な文化人、学者、宗教者など33人のよびかけ人主催した「憲法九条を守るつどい」が11月3日、名古屋市民公会堂で開かれ、3200人が参加しました。開会前から数百人の長蛇の列。憲法守れの県民の熱い思いが結集しました。当初借りた大ホールはすぐに満員になり、新たに1000人の会場を借りましたがそちらも満員となりました。33氏が呼びかけたこのつどい賛同者はこの日までに813人になりました。

司会を務めた天野さんは「僕は機銃掃射を受け桑畑を逃げました。あんなことを子どもたちに絶対味わわせてはいけません」と訴えました。

リレートークでは娘さんと一緒に登壇したためいきん生協理事の長野玲子さん



名動生協の長野玲子さんと娘さん

や、俳優の山田昌さんらが次々にトークに立ち、平和と憲法9条に寄せる熱い想いを語りました。ケガで会場に来られなくなった加藤周一さんに代わり、急ぎよ愛知大学法科大学院の小林武教授、ピースアクションの水田洋共同代表が講演を



ナンセンス ヘ理屈

住友軽金属名古屋製造所での9つの争議はそれぞれが山場を迎えています。昨年、さらに労災隠しが発覚し、新たに労災認定争いが起こり10争議となつていきます。

団体生命保険金横取り事件は、名古屋地裁で2事件とも勝利しました。事件とも勝利しましたが、高裁では1事件が敗訴となり両事件とも最高裁へ上告して2年半が経過しています。弁護士はかつてない14本の上告補充書を提出。支援する会では、18回の最高裁要請、10万署名にとりくみ、4万5000筆となつていきます。最高裁判決は3年がメドとされ、いよいよ山場です。団体生命保険問題では全国で初めて最高裁判決で重要

たたかう仲間たち NO.3

住軽金9争議で各争議が山場 安全衛生確立、長時間過密労働是正へ

住軽金9争議支援愛知連絡会議 事務局長 土井照雄

住軽金の100%子会社、スミエイ運輸の親交社に対する差別、不当労働行為事件は10月12日、地労委で結審となりました。今回は団交拒否、労働組合事務所設置差別(第2組合には事務所を設置)については是正を申立ていますが、年内に決定が出る予定です。

9争議の闘いは、職場の安全衛生確立、長時間過密労働是正に大きな影響をあたえています。

10・28みなと総行動では、100名でデモ行進、会社門前座りこみ、10・29全労連争議総行動には15名の代表を最高裁と住友本社要請におくり、全力をあげています。今こそみなさんのご支援をお願いします。



10/16~17

31万人が繰り出した春日井まつりで今年も尾中地区労連が憲法9条まもれと署名活動



10/17

10月9日のトラックの日にちなんで建交労がゴミのポイ捨て禁止と安全運転を訴えて毎年恒例の道路清掃



10/31

福祉予算削るな、福祉を金もうけにするなど福祉保育労や県下の福祉団体が共同で県民集会。1000人が参加



11/5

憲法をくらしに生かす11.5全県労働者決起集会には、700人が参加。伏見駅までデモ行進でアピール

あなたのとりくみ お寄せください

単産・単組や地域でのとりくみを写真(デジタルでも可)と簡単な文書でお送りください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは...

052-871-5433(竹内)まで
E-mail post@airoren.gr.jp

Topics

深刻な実態浮き彫りに 青年の就職と雇用はいま

青年の就職や雇用をめぐる状況は、ますます厳しさを増しています。10月30日に開かれた二つのとりくみからそのすさまじい実態が明らかになっています。

正規になれるのは20年後

愛知就職連絡会結成総会・シンポジウム

10月30日の就職シンポジウムで大学生から「今では新入生から就職するのにはどうも難しい」という声があふいた。就職活動の厳しさを訴え、3年か4年か5年か6年か7年か8年か9年か10年か11年か12年か13年か14年か15年か16年か17年か18年か19年か20年後に正規になれるのかと問われる。3年か4年か5年か6年か7年か8年か9年か10年か11年か12年か13年か14年か15年か16年か17年か18年か19年か20年後に正規になれるのかと問われる。3年か4年か5年か6年か7年か8年か9年か10年か11年か12年か13年か14年か15年か16年か17年か18年か19年か20年後に正規になれるのかと問われる。



トヨタでの期間従業員急増問題を話す若月忠夫さん

時給1790円で海外企業との交渉も

全労連 派遣・請負労働者の問題を考える学習交流会

全労連は10月30日、急増する派遣・請負労働者の問題を考える学習交流会を開催し、80名が参加しました。集会では、派遣・請負で働く労働者から、すさまじい労働実態が報告されました。

ある大手部品メーカーで働く若い女性の派遣労働者からは「英語が話せるので海外出張も、現地の企業と交渉する仕事も任されているのに、私の時給は1790円。同じ職場で働く出向中のドイツ人がこの賃金の安さにびっくりしていました。また、印刷会社の3次下請けで個人請負の労働者は、2交代制で正規の労働者と同じ仕事、同じ労働時間なのに、有給休暇もありません。

労働相談の窓

「夫は毎日仕事で夜中に帰ってくる。土日出勤もある。今日も朝5時に帰宅、シャワーを浴びて6時には出勤した。過労死が心配」会社の休日表による休日2日と有給休暇で2日休んだら、9月分の給料から時間外労働32時間分が差し引かれていた。有休なのに引くのはおかしい。6月に職安の紹介で入社した。そのあとわかったのですが、有休がない。5年勤続の人が有休を請求したら『うちは小さな会社だからね』と言われた。就業規則は示されていません。これって違法じゃないですか? 10月にはいっても深刻な相談があいついでいます。

解雇・賃金未払いが多いなかで、長時間労働・サービス残業があいかわらずびこっています。相談にもあるように、「小さな会社だから有休制度がない」という事業主もいます。どんなに小さな会社であろうと人を雇っている以上、労基法が適用さ

れ、サービス残業はもちろん、有休をあたえないことは明白な労働基準法違反です(36・37条および39条)

日経新聞10月28日付けで、「週50時間以上労働」についてのILOの調査結果を報道しています。それによると「日本は4人にひとりが50時間以上」で先進国中もっとも多く、オランダは「70人にひとり」とくらべても異常な長時間労働になっています。

人手不足、あるいは「成果主義賃金」のもとで、サービス残業が強要されています。また大企業職場においても36協定の年間時間が360時間をはるかに上回っています。過労死・過労自殺に追い込まれる労働者が増えるのは当たり前です。

労働相談センターでは、労働者の切実な要求を広く把握し労働組合にはいってこそ解決していくことを訴え、組織拡大に結びつけています。

香田さんの虐殺と自衛隊のイラク派兵

先月末、イラクで日本人青年・香田証生さんが誘拐され、首を切り落とされて殺された事件は衝撃でした。

「憲法九条を守る」と、県民の集い(2面)で講演した小林教授は、「この国は今、息子の命を救ってほしい、自衛隊を撤退させてほしい」と父も母も言えない雰囲気がある。戦争する国に向かう前夜の空気が、と指摘しました。聞いてドキッとしました。

生命よりも対米重視? 危険な地に自ら赴いたのは「軽率」ですが、だから生命を奪われて当然とは誰にも言えません。でも首相の対応は「自衛隊は撤退させない」とテ

視という日本のイメージが強まっていると書き、サマワの自衛隊宿営地に着弾したロケット弾のニュースと併せて、自衛隊派兵継続の愚を批判し

に「非常事態宣言」が出たと報じました。8月まで名大で研修したモハメド・ハッサン医師から私たちに届いた手紙では、「イラクは米軍

イラクでは米軍と武装勢力の戦闘や爆弾テロで市民だけでも数万の犠牲が出ています。テロは報復戦争ではなくせぬ。憎しみの連鎖と事態の泥沼化を招くだけです。でも、このままだと自衛隊に攻撃が及び、「自衛」の名で戦闘が始まる危険も高まっています。憲法九条を持つ国として改めて政府に自衛隊の撤退を要求し、少なくとも12月14日の派兵期限延長は、何としても阻止しようではありませんか。(M)

職場で話あてよう!

地域労組
きずな

集中労働相談会も開いて 地域で頼られる組合へ

愛労連のリーフと独自
ピラをセットで配布

9月から11月の3カ月を
組織拡大月間として昨年は
7名を新組合員に迎え入れ
た愛知地域労組きずなで
は、今年も様々なとり組み
をしています。

10月3日に熱田区の桜田
団地で400枚のピラを全
戸配布したところ、早速メ
ールが、普段一人きりで仕
事をしていた相談者にとつ
て日頃言えない仕事上の悩
みを打ち明ける事が出来る
労働組合は心の支えになる
と即加入しました。その勢
いに乗って3つの支部（東
部・東三河・知多）がきず
な独自のピラと愛労連作成
の組織拡大リーフをセッ
トして5500枚を配布。
11月4・7日には、のぼり
を立て「集中労働相談会」
を開くなど積極的に活動し
ています。



団地での音の宣伝とピラまきを終えて

4つの柱を軸に未組織
労働者の組織化

職場での対話 音に聞こ
え目に見える宣伝や労働相
談会で地域で頼られる。機
関紙「月刊きずな」を組合
外の人に購読をすすめる。
共済会などを通じたお付き
合いをきっかけに、学習を
すすめることなど、4本の
柱を中心に昨年頃から本格的
な地域支部の強化に構え
を変えてきました。
地域で未組織労働者を組
織化するという大きな課題
に向けて、元気に走り出し
ています。

山歩

まだ間に合う？ 紅葉スポット

No.2 寂光院(愛知県犬山市)



文・写真 市場文規
(あるきにくの会代表)

名古屋近郊で一番遅い紅葉ス
ポットと言えば、犬山の寂光院。今
年の見頃は12月初旬か？
名鉄犬山遊園駅から木曾川沿い
に上流に向かって30分ほど歩くと
参門に着く。そこから長い石段が
続く。両側は楓の古木が立ち並

び、紅葉の時期は見事だ。
この寺の裏から伸びる道をたど
れば、継鹿尾山から鳩吹山への縦
走路。アップダウンが多くちよっ
とハードだが、北には木曾川の流
れをききながら白い雪を冠した御岳
や白山、南西は広々とした尾張平
野と壮大な眺めが広が
り、晩秋から初冬の山歩
きにはお薦め。脚に自信
がなければ継鹿尾山から
引き返せばよい。鳩吹山
からは名鉄御高線可児川
駅に麓から歩いて30分
ある。

よかったね 名大病院での抗ガン剤治療のりこえ アッパース君が帰国



バイバイと手を振るアッパース君

米軍が使用した劣化ウラ
ン弾の影響と見られる白血
病治療のため、セイブ・イ
ラクチルドレン・名古屋の
招きで1月9日に来日し、
名古屋大学付属病院での治
療を終えた、イラク男児の
アッパース・アリ・アルマ
ルキー君(5才)が10月31
日、帰国しました。
これに先立って27日に行
われた記者会見で、主治医
の小島勢二教授は「アッパ
ース君が一番初めに覚えた
日本語は「イタイイタイ、
センセイヤメテヨ」だった。
苦しい治療に耐えてがんば
って抗ガン剤の治療は基
本的に終わった。今後はパ
ース母子病院の主治医、フ
サム医師(同時期に広島
大学で研修)に引き継がれ
る」と語りました。母親の

05国民春闘スローガン募集

●応募先 〒113-8462 東京都文京区湯島2-1
4-4 全労連会館4F
国民春闘共闘委員会事務局
●募集内容 働く者と国民各層が共にたた
かう国民春闘にふさわしいスローガン(05
春闘用)を募集。
●応募規定 官製ハガキを使用。黒の筆記
具を使用すること。余白に住所、氏名、年
齢、電話番号、所属組合名を明記。応募点
数はハガキ1枚に1点で1人3点以内。
●応募資格 不問(家族も可)
●賞 入選 1点10万円
佳作 若干1万円
●締切 11月30日(消印有効)
●発表 12月中旬、入賞者に通知

政治家も混乱する年金のしくみ?

10月分の給料から年
金負担が増えました。
04年6月、年金の大改
悪が行われ、国民にと
つて一大関心事となっ
ています。今回の改悪
によってどう変わった
のかを生活設計塾クル
ー(特定金融機関等に
属さない、ファイナン
シャルプランナー集
団)の清水香、内藤眞
弓&井戸美枝の3人が
女性にも分かりやすく
と解説したのが本書。
世代別「厚生年金受給
額の早見表」(04年版)
が付いていて、数字の
苦手な人にも読みやす
い一冊です。(龍尾)

BOOKレビュー



年金のしくみ
清水香、内藤眞弓、井戸美枝
生活設計塾クルー
小学館文庫
定価560円

新役員紹介

私教連

- 委員長 寺内義和(桜丘)
- 副委員長 鳴戸達雄(安城)
- 副委員長 横田正行(南山男)
- 副委員長 西村尚登(東海)
- 書記長 武久秀一(桜丘)
- 書記次長 磯部由美子(東邦)
- 建交労
- 執行委員長 日下二郎(鉄道愛知)
- 副執行委員長 石村ひろ江(名北合同)
- 副執行委員長 黒田守正(渥美運輸)
- 副執行委員 田村一志(愛知学童保育)
- 副執行委員長 豊島盛行(名南地域)
- 副執行委員長 中島敏(銭高組)
- 副執行委員長 名古屋(副執行委員長)
- 副執行委員長 山村豊(大宝運輸)
- 書記長 谷藤賢治(近鉄物流)
- 書記次長 青木信専(従)
- 書記次長 (鉄道愛知)

専従

- 安井友紳(愛知ダンプ)
- 名北労連
- 議長 未定/副議長 筒井顕治(愛高教)
- 副議長 小笠原和弥(年金者組合)
- 事務局長 大矢俊夫(自治労連北地区協)
- 事務局長 橋本琴江(福保労)
- 名南労連
- 議長 石黒宗利(自治労連南地区協)
- 副議長 田島保利(医労連・南医療生協)
- 副議長 未定(医労連・健保労組中京)
- 事務局長 瀬戸俊秀(医労連・名南会)
- 事務局長 煤本國治(全国一般・日本アクリル)
- 事務局長 石黒敏広(自治労連南地区協)
- 東区労連
- 議長 加藤伸久(自治労連東地区協)
- 副議長 上村井豊(愛高教)
- 事務局長 金子由樹(自治労連東地区協)
- 事務局長 水

- 野純爾(自治労連東地区協)
- 瑞穂区労連
- 議長 井上成人(自治労連瑞穂地区協)
- 副議長 北野高司(自治労連瑞穂地区協)
- 事務局長 関久一(全印総連東海共同)
- 尾東労連
- 議長 加藤徹(瀬戸市職労)
- 副議長 渡辺一(医労連全労災旭)
- 事務局長 甲斐雄彦(瀬戸市教労)
- 港地区労
- 議長 田中洋行(全港湾名古屋)
- 副議長 幸島元彦(医労連港生協)
- 副議長 加藤善則(自治労連港地区協)
- 副議長 光部泰宏(日検労)
- 副議長 水野茂(自治労連港地区協)
- 副議長 宇佐美英世(全港湾名古屋)
- 事務局長 加藤隆則(自治労連港地区協)
- 事務局長 脇坂宗勝(自治労連港地区協)
- 愛知国公
- 議長 磯貝勝(全厚生)
- 副議長 市川浩(全労働)
- 副議長 水谷嘉民(全

- 建労) / 副議長 国近圭介(全法務)
- 副議長 上田宗一(全通信)
- 副議長 吉中美登里(全運輸)
- 事務局長 花岡利至(全司法)
- 事務局長 栗木美代子(全医労)
- 事務局長 宇野進二(書記局)
- 東海法労
- 執行委員長 村井秀樹
- 副執行委員長 長尾忠昭
- 副執行委員長 伊藤宏明
- 書記長 堀切幸寛
- 通信労組
- 執行委員長 増田誠
- 副執行委員長 石原錠一
- 副執行委員長 川野勉
- 副執行委員長 奥田昌弘
- 副執行委員長 島川秀郎
- 書記長 今木洋治
- 書記次長 矢田崎賢一
- 愛自交
- 執行委員長 太田孝雄(専従)
- 副執行委員長 山田陽会(中川・朝日タクシー)
- 副執行委員長 三井康彦(岐阜交通)
- 書記長 竹市文雄(ナシヨナル交通)